

学生エンゲージメントと 大学教育の質的転換 － 教学 IR をどう活用するか －

山田 剛史 氏 (京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授)

講演概要

現在、カリキュラムの体系化やアクティブラーニングの推進など大学教育の質的転換が求められている。加えて、それらを通じた学習成果の測定や評価に基づく改善など教育の質保証に関する組織的なマネジメントも喫緊の課題となっている。

こうした教育改革の中心にあって最も重要な視点は、学生の学習改革を促すことである。換言すれば、いかに学生のエンゲージメントを高めるかが教育改革の成功を決定づける。本セミナーでは、学生エンゲージメントを高める教育の組織的展開について、特に教学 IR との関係から検討する。

2017年6月22日(木) 16:00 – 18:00

場 所 : 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加申込 : 下記ウェブサイトよりセミナー参加申込をお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/seminarform.html>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先 : info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696